

## J A庄内みどり「持続化給付金」の申請に、不当な「脅し」記事

J A庄内みどりが組合員に配布した「秋季座談会」の報告資料(下図)に、庄内農民連が取り組んでいる「持続化給付金」の申請について、誤解を与える記事を掲載し、申請を諦める農家が出ています。

記事は、「収入減少の原因が、新型コロナウイルスの影響であることが必要で、単に精算金などの入金時期が前年とずれたなどの理由で、50%以上収入減少した月があったとしても対象にはなりません。」と「全国で不正受給の摘発が相次いでいます。」などと「脅し」ま

が下がり、しかも来年の転作増加は必至です。全国農民連が10月23日に行った中小企業庁要請の中で、担当官は「不正に当たるかどうかの分水嶺はコロナの影響があるかどうかであって、コロナの影響を受けた農家が農閑期を対象月として申請することは不正受給にあたりません」と答弁しています。

### 庄内農民連は全力でサポート

全ての稲作農家がコロナの影響で米概算金

**問** 持続化給付金について、現在、庄内農民連などが主体となり取り組んでいるようだが、JAとして積極的に対応しないのはなぜか。

**答** 持続化給付金の対象となるには、「2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月(対象月)が存在すること」が要件になります。収入減少の原因が、新型コロナウイルスの影響であることが必要で、単に精算金などの入金時期が前年とずれたなどの理由で、50%以上収入減少した月があったとしても対象にはなりません。また、新型コロナウイルスの影響が無いにも関わらず申請し、不正受給と判断された場合は、受給額の他に、ペナルティとして年利3%分の延滞金と、延滞金も含めた合計額の2割の加算金の返還が発生します。加えて、氏名の公表や、悪質な場合は刑事告発もあります。(全国で不正受給の摘発が相次いでいます。)ただし、調査を個別に受ける前に不適切な受給を自ら申し出た場合は、上記の延滞金や加算金は課されませんので、誤って受給した場合は、中小企業庁のコールセンター【0120-115-570】までご相談ください。

なお、広報紙8月号のチラシでご案内させていただいた通り、当JAの相談窓口(各営業課・園芸課・園芸センター・畜産課)を開設していますので、ご不明な点などありましたら最寄りの窓口までお問い合わせください。

— J A庄内みどり「秋季座談会」の報告資料から —



おいしい  
うれしい  
藤島の米

### 「ふじしま元気米」生産者紹介

<p>はえぬき</p> <p>月山第二農場 近藤 紘 (渡前)</p> <p>佐藤 浩幸 (大半田)</p> <p>上林 淳 (添川5区)</p> <p>去渡 勝宏 (関根)</p>	<p>つや姫</p> <p>石川 守 (野田目)</p> <p>齋藤 忠克 (越後京田)</p> <p>渡部 勉 (新屋敷)</p> <p>山下 安善 (長沼)</p> <p>矢口 悟 (千原)</p>
---	---

## 藤島で生まれ藤島で育った私たちの米

### ふじしま元気米に願いを込めて

私たち藤島農産物元気食楽部は、農業で藤島を元気にしようと、平成31年3月に設立し団体です。昨年のふじしま秋まつりでは、つや姫やはえぬきなどを大勢のお客様に味わっていただきました。「おいしい」の一言に、私たちが元気をもらったのでした。私たちが育てたお米を地元で味わってほしいという農家の思いからスタートしました。米どころ藤島で作る人と食べる人を近づけたい。「ふじしま元気米」にはそんな願いが込められています。

### 藤島はおいしいお米のふるさと

はえぬきやつや姫など、山形のおいしいお米は藤島地域にある県立農業総合研究センター水田農業研究所で開発されたお米です。藤島元気米は藤島生まれの藤島育ちです。

### お米の紹介



つや姫は山形を代表するおいしいお米です。もちもちとしてねばりと甘みがあります。山形県ではおいしさにこだわるため、生産者を限定したり堆肥を使った土づくり等を行って品質を高めています。



はえぬきは山形の気候風土にあわせて開発した品種で、県内で広く栽培されています。弾力があり甘さ控えめで冷めてもおいしいので、どんな料理にも合うお米です。

### お問い合わせ

藤島農産物元気食楽部  
〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字笹花 25  
(事務局: 鶴岡市藤島庁舎産業建設課内)  
Tel 0235-64-5803 Fax 0235-64-5847

## 山旅日記

### 山の小屋番の願い(青年小屋)で

新町・斎藤留治

NHKテレビの「日本百名山」に、偶然にも私が未だ若い頃友人と一緒に泊まった八ヶ岳連峰の編笠山(標高2524m)の山頂近くにあった「青年小屋」が映されていた。

八ヶ岳連峰は比較的交通が便利な所に聳えているので、岳人に限らず一般の人にも人気の山である。

当時東京に住んでいた私は、新宿から出る信州松本方面に向かう夜行普通列車に乗り込んで、茅野駅で列車を降りた。

山梨県小淵沢駅付近から、なだらかに裾野を引いて聳える連峰には、八ヶ岳という名前の山は無く、私達が向かったのは連峰の南側の赤岳(2899m)を主峰とした、岩稜の南八ヶ岳の峰々であった(北八ヶ岳はなだらか)。

入山3日目の夜に泊まった小屋が青年小屋。この小屋は標高2400m位の所に建てられた小屋で、夕食はもう老境に達しようかと思われる親父さんと、薪ストーブ(夜は冷える)を囲んで一緒に食べた。

小屋で出された料理は、漬物と塩サケの焼いたものに味噌汁、ご飯だけだったように記憶が残っている。

その晩の客は私達だけだったので、親父さんから一升瓶の酒を注

いでもらいながら、犬と自分だけの生活を聞かされたと思う。

ふと親父さんは、「あなた方どちらかこの小屋番になつてくれないか」と切り出された。

自分もそろそろ引退したいが代る人が無く、所有者の町も困っているからという事のようにだった。

私達も小屋番の仕事をしていろいろ出くわす怖い話などを聞いた後なので、いくらただ酒でも返事は出来なかつたが。

そんなことからもう「青年小屋」は廃業したものとばかり思っていたら、今でも小屋は立派に守られていた。親父さんの後を継いでくれた方は、登山家の竹内敬一さんという事。

竹内さんは「・青年小屋は、宮沢源治さんという80歳位のお爺

さんが守っていて、私も肩を揉んであげたり、小屋に登る時は荷を背負ってあげたりして暮らしていた。

そんなある日、源治さんがポツリと言った。

おめえ、おらの後を継いでこの山を守ってくんねえか」と(山溪叢書2「青年を育てた山と人」より)。

竹内さんも大学を卒業して別の仕事に就いていたが、源治さんの心を無視できずに小屋を管理することになったらしい。

もし私達のどちらかが返事をしていたら、それぞれが別の人生を歩んでいたかもしれないと思ひながらテレビ画面を見ていた。



(当時も今も変わらない青年小屋)

## 世界の国々

### バルバドス共和国(中米) 植民地を完全に過去のものに

青山崇

バルバドス共和国は



領植民地から独立した国々だが、対等の立場で構成する、友好・協力関係を基盤とするゆるやかな国家連合体である。

しかしイギリス国王エリザベス2世を元首とし、54か国が加盟する。

「バルバドスは植民地的状態をだらだらと続けるべきではない、いまや植民地状態を過去のものにする時が来た。バルバドス人はバルバドス人の元首を望む。共和制を21年までにつくる」と強調した



#### 目標が遠いと

地球温暖化が原因であろうと思われる異常気象で、大雨の洪水が今年も発生したが、なんとしたことか、温暖化で強大化の傾向にあると言われる台風が、幸いなことに上陸しなかつたじゃないですか。しかし、温暖化の影響は、海水温の上昇でサンマが近づかなかつたとか、サングの白化現象が日本での現実だ。

▲遠くはキリマンジャロの雪が無くなったとか、氷河が後退している現実。極地の氷が解け、白熊やアザラシなど海獣の命を脅かしている。それはまた、海面の上昇により、水没する国が何ヶ国も出るんだぞうだ。

▲大統領が変われば米国はこれに戻るとみられているが、日本は京都の議定書に消極的で世界から後ろ指を指さ

政府代表は、11月18日に、首都ブリッジタウンの目抜き通りにある植民地支配のシンボルといえるネルソン提督の銅像を撤去した。

この広場はトラフアルガー広場と言われていたが、1999年に「国家英雄広場」と改名され、ネルソン象は博物館に移されるという。



撤去前のネルソン像

れていた。小泉環境大臣は国際会議では小さくなっていったんだ。ところが、菅首相の所信演説に温暖化防止が出てきたのだ。これで少しは大きなツラが出来たのかもしれないが、目標が遠いですよ。

▲と同時に、当面なにをするか・が見えない事・福島原発事故で10年近くもコミュニケーションが戻れないのに、原発を捨てられないこと。併せて、石炭火力発電の新規計画も認めるんじゃないと棲が合わないとい批判が多い。

▲目標が遠い話では、誰が何処から借金しているのか知らないが日本の借金。アベさんは、国債をいついつまでにゼロにすると掲げていたんだが、先延ばし先延ばしで何にもしなかつたし、消費税を上げながらもそんな声すらなくなつたぜ。目標が遠いところなる危険が多いんだから。(石川)